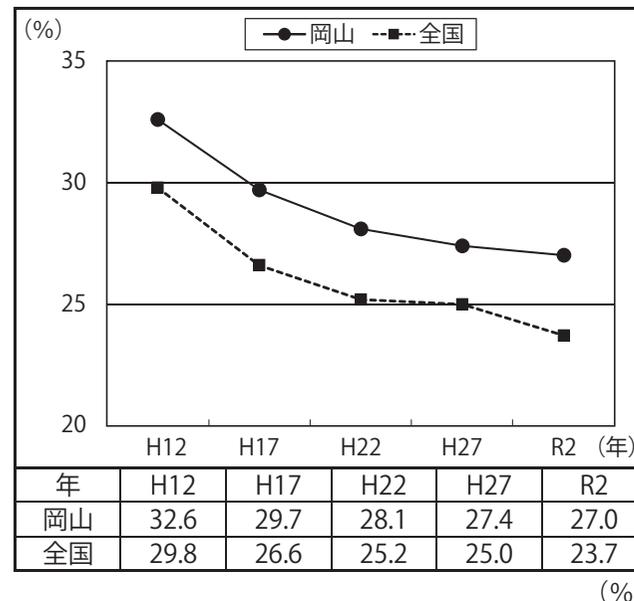


C-24 第2次産業就業者割合

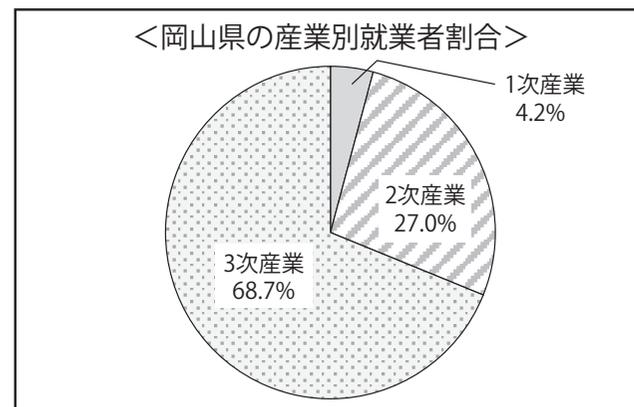
順位	都道府県名	第2次産業 就業者割合 (%)	(%)
1	富山	33.3	
2	山賀	32.9	
3	静岡	32.7	
4	岐阜	32.6	
5	愛知	32.4	
6	三重	31.8	
7	福井	31.6	
8	栃木	31.3	
9	群馬	31.2	
10	福島	29.7	
11	長野	28.8	
12	茨城	28.8	
13	山形	28.7	
14	新潟	28.4	
15	山梨	28.0	
16	石川	28.0	
17	岡山	27.0	
18	山口	26.2	
19	広島	26.1	
20	香川	25.1	
21	兵庫	25.0	
22	岩手	24.8	
23	秋田	24.0	
24	佐賀	24.0	
25	愛媛	23.9	
	全国値	23.7	
26	島根	23.5	
27	徳島	23.3	
28	大分	23.1	
29	大崎	23.0	
30	大阪	22.6	
31	京都	22.5	
32	宮城	22.5	
33	和歌山	22.2	
34	奈良	22.1	
35	鳥取	21.7	
36	熊本	21.2	
37	宮崎	20.8	
38	神奈川	20.2	
39	青森	20.0	
40	福岡	20.0	
41	長崎	19.3	
42	鹿児島	19.1	
43	千葉	19.1	
44	北海道	17.0	
45	高知	17.0	
46	東京都	15.2	
47	沖縄	14.3	

<岡山県の推移>



C24

<岡山県の産業別就業者割合>



<資料出所ほか>

☆第2次産業とは、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業及び製造業のこと

- 調査時点 令和2年10月1日（5年毎）
- 算出方法

$$\frac{\text{第2次産業就業者数}}{\text{15歳以上就業者数（「分類不能の産業」を除く。）}} \times 100$$

- 資料出所 総務省「国勢調査」